

臨床研究のお知らせ

保険薬局の薬剤師によるビスホスホネート製剤の 服薬アドヒアランス向上支援に関する研究

1. 研究の目的・意義

ビスホスホネート製剤は、骨粗鬆症に伴う骨折を予防し、日常生活動作の維持および向上を目的に使用されています。しかしながら、服薬意義の理解不足や服薬方法の不便さ、胃腸障害の副作用の出現などから、服用開始 1 年で約半数の患者さんが処方通り服薬ができないなど、治療効果が十分に発揮されていない状況にあります。

今回、新規にビスホスホネート製剤の処方開始された患者さんに対し、その処方せんを受け付けた保険薬局の薬剤師が、説明資料を用いて説明を行うことで、ビスホスホネート製剤の治療継続率にどのような影響を与えたかを、過去に処方が開始された（説明使用を用いた服薬指導をしていない）患者さんと比較することを目的としています。

2. 研究の方法

- (1) 2016 年 4 月～2018 年 3 月の期間に骨粗鬆症と診断され、新規にビスホスホネート製剤が処方され、このみ薬局（清須店、港店）に来局された患者さんを対象に調査を行います。
- (2) 保険薬局に管理されている調剤録をもとに、性別、年齢、処方された薬、投与開始 24 週までの治療継続状況、説明内容の理解度（説明資料を用いた患者さんのみ）について調査を行います。

3. 研究への参加とその撤回について

今回の研究では、保険薬局において既に管理している患者さんの記録を使用させていただきます。研究への参加は患者さんの自由意思であり、辞退されても不利な扱いを受けることは一切ありません。この研究の対象となる方で、参加の辞退を希望される方はご連絡ください。

4. 個人情報の保護について

個人情報保護法に基づき個人情報の管理を行い、本研究で得られた個人情報は、本研究目的以外には使用されることはありません。個人情報の取り扱いには十分注意し、情報の紛失や本研究の参加者個人が特定されることを防ぐため、聞き取り調査データは、愛知学院大学薬学部臨床薬剤学講座において、それぞれパスワードを設定したファイルに記録し、USB メモリに保存して、鍵のかかるキャビネットに保管します。そのため、第三者が同講座の職員やデータベースへの不正アクセスを介さずに、直接参加者を識別できる情報を閲覧することはできません。

5. 研究結果の公表について

この研究で得られた成果は、国際・国内学会発表や論文発表を予定しております。その際、個人を識別できる情報は一切含みません。

6. 研究を担当する薬剤師および健康被害が発生した場合の連絡先

この研究のことで何かの分からないことや心配なことがありましたら、いつでも、こちらに記載されている薬剤師または相談窓口にお尋ねください。

研究責任者(薬剤師): 講師・渡邊法男

連絡先: 052-757-6766 (愛知学院大学薬学部臨床薬剤学講座)